

令和5年 6月 8日

古河市議会議長 赤坂 育男 殿

古河市議会議員 (3番) 小林 登美子

一 般 質 問 通 告 書

令和5年6月13日(から令和5年6月23日まで)の第2回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する(一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式)で行います。

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
1. SDGsの推進状況について	(1) これまでの推進状況について	①市は、これまでどのようにSDGsを推進してきたか。 ②17のゴールや169のターゲットのうち、達成に近づいたものはどれくらいあるのか。 ③2030年までの目標であるが、市役所職員の名札や名刺からSDGsのマークが消えたのはなぜか。	市長 担当部長
	(2) 今後の推進内容について	①総合計画をはじめとして、市の各計画の期間とSDGsの達成との関係について ②県内の市町村の中でのSDGsトップランナーとしての今後の取組みや展望について	市長 担当部長

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
2. 子育て支援について	(1) 国の「異次元の子育て支援」について	<ul style="list-style-type: none"> ① 古河市として、国が考える「異次元の子育て支援」について、どのように認識しているか ② 古河市の子育て支援の実施状況として、SDGs のどの項目の推進や達成に寄与し、現状で、どの程度達成しているのか 	市長 担当部長
	(2) 古河市における今後の支援内容について	<ul style="list-style-type: none"> ① 国の支援に合わせ、古河市独自の「横出し」や「上乘せ」のプラスアルファの必要性について ② 子育て支援を行うことで、将来の古河市にとって、どのような効果を求めているか 	市長 担当部長
3. 高等教育機関の誘致について	(1) 市における高等教育機関誘致の必要性について	<ul style="list-style-type: none"> ① 高等教育機関の定義とは何か。 ② 高等教育機関の誘致に関する市の計画上の位置づけについて ③ これまでの推進状況と誘致のハードル(課題)について 	市長 担当部長
	(2) 高等教育機関誘致のねらいについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 大学などの高等教育機関が市内に立地することの効果について ② 社会人のリカレント教育(学び直し)や専門職大学の必要性の認識について 	市長 担当部長